

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年2月9日

リコール届出番号	3749	リコール開始日	平成28年2月10日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之		問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819
不具合の部位（部品名）	① 制動灯（後輪用制動灯スイッチ）②サイドスタンドスイッチ		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 後輪用制動灯スイッチの接点部の材質が不適切なため、使用過程において、接点部が磨耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、磨耗が進行して当該スイッチの動きが悪くなり、制動灯が不灯となるおそれがある。 ② サイドスタンドスイッチの接点部の材質が不適切なため、使用過程において、接点部が磨耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、磨耗が進行して当該スイッチの動きが悪くなり、エンジン回転が上がらず発進できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、後輪用制動灯スイッチを対策品と交換する。 ② 全車両、サイドスタンドスイッチを対策品と交換する。		
不具合件数	① 60件 ② 9件	事故の有無	①なし ②なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 3749のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	JBH-UA07J	「ギアBX50N」	UA07J-001001～UA07J-007676 平成27年3月11日～平成27年10月2日	2,794台	①②
		「ギアBX50」	UA07J-001051～UA07J-007314 平成27年3月11日～平成27年9月18日	2,042台	②
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年3月11日～平成27年10月2日	(計4,836台)	①2,794 ②4,836